

保育計画成果報告書

法人名等	特定非営利活動法人こぶしの会
施設名	下田みんなの保育園
報告者（役職）	吉見絵里子（園長） 東山ゆり（主任）
住所・連絡先	横浜市港北区下田町1-3-41
	☎ 045-595-9522 E-mail shimoda-minna@gd5.so-net.ne.jp

○タイトル（保育計画）

五感を大切に～聴いて 触れて 楽しもう！

○主な助成備品

電子ピアノ 楽器セット アンプセット等

1. 保育計画策定の目的

下田みんなの保育園は、2017年に開園したばかりの新設園です。建物自体は新しいのですが、小物の準備に足りない物が多く、保育士たちが工夫しながら日々の保育をしてきました。私たちが保育の中で大切にしていること。それは子どもたちの「五感」を大事に育てることです。見る・聞く・触る・嗅ぐ・味わう……。乳幼児期という人間の土台を築く時期に本物に触れる事の大切さを感じています。

現状の足りない「音」に関する楽器類を備えられれば、本物の音を「聞くこと」が、楽器に「触れること」が叶えられると考えました。また、地域に根ざす保育を目指し、保育園で講演会の開催やレクリエーションなどの企画をして、交流したいと考えました。

2. 具体的な実施内容、その成果と評価

【電子ピアノ】



毎日の朝の会、保育士が弾くピアノの音と共に子どもたちの元気な歌声が保育園中に響き渡るようになりました。



(成果と評価)

「今日は何を歌いたい?」「さんぽ!!」子どもたちのリクエストから朝の会が始まります。保育士も臨機応変に対応。季節の歌や、好きな歌など沢山歌えるようになりました。

【楽器セット】



幼児組ではタンバリン・鈴・カスタネットでリズム打ちを楽しみました。好きな楽器に触れ、歌に合わせて楽器をたたき、音が出ること、楽器によって音が全然違うことを楽しんでいきます。

(成果と評価)

日頃から指先を使った遊びを大事にしてきました。ピアノは、指先を発達させるためにも大事な取り組みの一つです。ピアノは2つのこと（息を吹き入れる、指を動かす）が同時にできないと音が出ません。何度か練習するうちにしっかり音が出て、お楽しみ会で発表するまでに上達できました。

【アンプセット】



保育園での行事（運動会やお楽しみ会）はもちろん、地域にむけた講習会でも重宝しました。6月に味噌作り講習会、1月におもちつき会を開催し、マイクスピーカーが大活躍でした。

(成果と評価)

運動会やお楽しみ会など子どもが日々の保育を表現する場で重宝しました。また、子育て支援の一環として地域の方向けの講習会でもアンプセットがあったおかげで、司会などをスムーズに進めることができました。



3. 今後の課題と展望

寄贈された楽器に触れたり、毎朝たくさんの歌を歌うことで、子どもたちのリズム感がついてきました。正しい音程で歌うこと。2拍子・3拍子などのリズムが楽器を叩きながら、分かること。これらのことは、実際に体験して積み重ねてこそ、身についていくことだと思います。これからも、この体験を続けていくことで、リズム発表会など今年とは違ったかたちでの行事へと発展させていくことでしょう。また、アンプセットのおかげで、各行事のたびに素敵な音楽が響き、マイクから声を届ける事ができます。今後は、積極的に地域還元の行事や講習会なども開催していきたいと思います。たくさんの楽器やピアノ、アンプセット等を頂きありがとうございました。今後も子どもたちのため地域のために、使わせて頂きます。

以上